



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 日本ヒューム株式会社

コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野村 静夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石井 孝雅

TEL 03-3433-4113

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,456	2.6	996	145.4	1,309	129.6	877	155.4
24年3月期第2四半期	13,116	14.6	406	△18.0	570	△24.8	343	△31.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 902百万円 (177.9%) 24年3月期第2四半期 324百万円 (△38.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	33.13	—
24年3月期第2四半期	13.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,576	22,853	62.1
24年3月期	36,807	22,233	60.1

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 22,716百万円 24年3月期 22,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	10.50	10.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.50	10.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	4.6	1,900	60.8	2,000	61.7	1,300	78.5	49.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	29,347,500 株	24年3月期	29,347,500 株
25年3月期2Q	2,851,113 株	24年3月期	2,849,195 株
25年3月期2Q	26,497,178 株	24年3月期2Q	26,153,540 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災からの復興需要等、一部に明るい兆しが見られました。しかし、欧州債務危機や世界経済の減速、長引く円高等により、先行きは不透明な状況にあります。

当社関連のコンクリート製品業界におきましては、国内の建設投資が持ち直す等、需要は緩やかな増加基調にありましたが、期間の終盤にかけては需要が減少傾向に転じております。

このような状況下で当社グループは、平成24年度からの中期経営計画『All Japan-90』の基本方針である安定的利益と持続的成長の確保に向けて鋭意取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の受注高は、前第2四半期連結累計期間と比べ14.8%減少の136億23百万円、売上高は、前第2四半期連結累計期間と比べ2.6%増加の134億56百万円となりました。

損益につきましては、原価低減、業務効率化に努めたこと等により、営業利益は前第2四半期連結累計期間と比べ2.5倍の9億96百万円、経常利益は持分法による投資利益が大幅に増加したこと等により、前第2四半期連結累計期間と比べ2.3倍の13億9百万円、四半期純利益は前第2四半期連結累計期間と比べ2.6倍の8億77百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①コンクリート製品事業

コンクリート製品事業は、パイルの需要が減少に転じたこと等により、当第2四半期連結累計期間の受注高は、前第2四半期連結累計期間と比べ19.7%減少の95億54百万円、売上高は前第2四半期連結累計期間と比べ2.3%減少の87億37百万円となりましたが、原価低減に努めたこと等により、セグメント利益（営業利益）は前第2四半期連結累計期間と比べ5.1倍の4億円となりました。総売上高構成比は65.0%であります。

②工事業

工事業は、杭打ち工事の受注が減少したこと等により、当第2四半期連結累計期間の受注高は、前第2四半期連結累計期間と比べ1.0%減少の39億38百万円となりましたが、売上高は下水道関連工事が増加したこと等により、前第2四半期連結累計期間と比べ15.7%増加の39億4百万円、セグメント利益（営業利益）は前第2四半期連結累計期間と比べ2.9倍の3億16百万円となりました。総売上高構成比は29.0%であります。

③不動産開発事業

不動産開発事業は、賃貸用不動産収入がやや減少したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間と比べ3.7%減少の5億71百万円となりましたが、セグメント利益（営業利益）は原価低減に努めたこと等により前第2四半期連結累計期間と比べ18.8%増加の2億47百万円となりました。総売上高構成比は4.2%であります。

④その他

その他につきましては、下水道関連工事用機材レンタル収入並びに脱臭器販売が増加したこと等により、当第2四半期連結累計期間の受注高は前第2四半期連結累計期間と比べ16.7%増加の1億30百万円、売上高は前第2四半期連結累計期間と比べ20.0%増加の2億43百万円、セグメント利益（営業利益）は前第2四半期連結累計期間と比べ3.3倍の32百万円となりました。総売上高構成比は1.8%であります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ2億30百万円減少し、365億76百万円となりました。これは、流動資産において現金及び預金が4億2百万円、商品及び製品が2億70百万円、それぞれ増加した一方で、受取手形及び売掛金が8億58百万円減少したこと等によるものであります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ8億51百万円減少し、137億22百万円となりました。これは、流動負債において未払法人税等が77百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が9億24百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比べ6億20百万円増加し、228億53百万円となりました。これは、利益剰余金が5億95百万円、その他有価証券評価差額金が37百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ4億2百万円増加の53億33百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ1億94百万円増加の7億22百万円となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益の計上に伴う収入13億6百万円、売上債権の減少による収入8億57百万円、仕入債務の減少による支出10億5百万円、法人税等の支払いによる支出3億70百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ3億64百万円減少の52百万円となりました。その主な内訳は、投資その他の資産の減少による収入53百万円、固定資産の取得による支出1億7百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動により使用された資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ1億円減少の2億67百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払いによる支出2億81百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期連結業績予想については、売上高は前半期の実績から前回予想を下回る予想となりますが、売上原価等の減少などにより、営業利益、経常利益、四半期純利益が平成24年5月14日に公表しました連結業績予想を上回る見通しとなりました。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	1,600	1,800	1,000	37.74
今回発表予想(B)	29,000	1,900	2,000	1,300	49.06
増減額(B-A)	△1,000	300	200	300	
増減率(%)	△3.3	18.8	11.1	30.0	
前期実績 (平成24年3月期)	27,723	1,181	1,237	728	27.81

なお、個別の通期業績予想については見直しを行いました。平成24年5月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,981,454	5,384,366
受取手形及び売掛金	10,966,500	10,108,049
商品及び製品	1,643,612	1,914,527
原材料及び貯蔵品	529,031	506,095
その他	831,827	973,452
貸倒引当金	△20,608	△13,907
流動資産合計	18,931,816	18,872,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,451,277	3,370,338
土地	3,593,273	3,592,759
その他(純額)	745,800	751,546
有形固定資産合計	7,790,351	7,714,644
無形固定資産		
投資その他の資産	104,276	106,468
投資有価証券	9,137,725	9,292,953
その他	1,048,408	794,320
貸倒引当金	△204,963	△204,317
投資その他の資産合計	9,981,170	9,882,956
固定資産合計	17,875,797	17,704,069
資産合計	36,807,614	36,576,651
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,054,513	7,130,071
短期借入金	1,439,866	1,458,617
未払法人税等	378,443	456,302
賞与引当金	150,803	156,668
工事損失引当金	—	166
その他	1,196,547	1,194,468
流動負債合計	11,220,173	10,396,295
固定負債		
退職給付引当金	1,677,802	1,699,334
役員退職慰労引当金	129,987	116,587
環境対策引当金	24,797	24,797
その他	1,521,324	1,485,858
固定負債合計	3,353,911	3,326,577
負債合計	14,574,085	13,722,872

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,749,080	4,749,080
利益剰余金	11,488,144	12,084,099
自己株式	△711,135	△711,809
株主資本合計	20,777,488	21,372,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	429,938	467,239
為替換算調整勘定	897,660	876,348
その他の包括利益累計額合計	1,327,599	1,343,587
少数株主持分	128,441	137,420
純資産合計	22,233,529	22,853,778
負債純資産合計	36,807,614	36,576,651

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	13,116,880	13,456,361
売上原価	10,964,676	10,751,473
売上総利益	2,152,203	2,704,888
販売費及び一般管理費	1,746,069	1,708,249
営業利益	406,134	996,638
営業外収益		
受取利息	162	340
受取配当金	61,040	48,458
持分法による投資利益	79,153	215,730
為替差益	—	2,460
その他	85,756	93,211
営業外収益合計	226,113	360,201
営業外費用		
支払利息	14,132	14,864
為替差損	21,353	—
その他	26,121	32,016
営業外費用合計	61,607	46,880
経常利益	570,641	1,309,959
特別利益		
受取保険金	10,748	—
特別利益合計	10,748	—
特別損失		
減損損失	696	—
固定資産除却損	1,229	2,646
その他	—	400
特別損失合計	1,926	3,046
税金等調整前四半期純利益	579,463	1,306,913
法人税、住民税及び事業税	247,900	448,069
法人税等調整額	△18,947	△28,061
法人税等合計	228,952	420,007
少数株主損益調整前四半期純利益	350,511	886,905
少数株主利益	6,708	8,998
四半期純利益	343,802	877,906

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	350,511	886,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△126,191	△29,691
為替換算調整勘定	△13,885	△21,312
持分法適用会社に対する持分相当額	114,411	66,992
その他の包括利益合計	△25,665	15,988
四半期包括利益	324,845	902,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318,137	893,894
少数株主に係る四半期包括利益	6,708	8,998

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	579,463	1,306,913
減価償却費	301,249	230,339
減損損失	696	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,070	△6,838
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,569	5,864
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28,363	21,532
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,310	△13,400
工事損失引当金の増減額(△は減少)	—	166
受取利息及び受取配当金	△61,203	△48,799
支払利息	14,132	14,864
為替差損益(△は益)	△1,070	△28,690
持分法による投資損益(△は益)	△79,153	△215,730
固定資産除却損	1,229	2,646
売上債権の増減額(△は増加)	△334,409	857,294
たな卸資産の増減額(△は増加)	△269,154	△247,651
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△235,499	104,847
仕入債務の増減額(△は減少)	514,219	△1,005,598
未払消費税等の増減額(△は減少)	32,377	△7,138
その他の流動負債の増減額(△は減少)	209,282	36,849
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△1,938	△1,036
その他	66	△28,925
小計	688,840	977,511
利息及び配当金の受取額	142,843	130,039
利息の支払額	△15,983	△14,832
法人税等の支払額	△288,161	△370,209
営業活動によるキャッシュ・フロー	527,539	722,509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△664	△809
固定資産の取得による支出	△185,852	△107,406
固定資産の売却による収入	—	2,500
固定資産の除却による支出	△150	—
投資有価証券の取得による支出	△212,889	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△16,819	53,645
投資活動によるキャッシュ・フロー	△416,376	△52,070
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△89,677	14,617
自己株式の取得による支出	△490	△673
配当金の支払額	△277,895	△281,511
財務活動によるキャッシュ・フロー	△368,064	△267,567
現金及び現金同等物に係る換算差額	△225	△769
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△257,127	402,101
現金及び現金同等物の期首残高	5,609,379	4,931,781
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,352,251	5,333,883

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,945,637	3,374,908	593,532	12,914,078	202,802	13,116,880	—	13,116,880
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,765	391	19,653	29,811	4,301	34,112	△34,112	—
計	8,955,403	3,375,299	613,185	12,943,889	207,103	13,150,993	△34,112	13,116,880
セグメント利益	78,086	109,798	208,487	396,372	9,762	406,134	—	406,134

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営事業、環境関連機器販売事業、リース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	コンクリー ト製品事業	工事業	不動産開発 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	8,737,239	3,904,332	571,431	13,213,003	243,358	13,456,361	—	13,456,361
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,803	—	14,490	20,294	287	20,581	△20,581	—
計	8,743,043	3,904,332	585,921	13,233,297	243,645	13,476,942	△20,581	13,456,361
セグメント利益	400,239	316,453	247,679	964,372	32,265	996,638	—	996,638

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営事業、環境関連機器販売事業、リース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。